

NEWS RELEASE

No. 19-15

2019年11月20日

(公財)損害保険事業総合研究所

調査報告書「欧米地域におけるサイバー保険関連動向」を発刊しました

公益財団法人 損害保険事業総合研究所（理事長 佐野清明）は、このたび、調査報告書「欧米地域におけるサイバー保険関連動向」を発刊しました。

近年、サイバー空間で収集され、取り扱われるデータが飛躍的に増加し、その重要性が増しています。欧州においては、個人データの取扱を厳しく規制した一般データ保護規則（GDPR）が2018年に施行され、米国でも関連法規制強化の動きがあります。企業は、データ漏えいに伴う責任の増加に加え、サイバー攻撃の高度化・多様化により、事業中断リスクなどの観点での対応も必要となってきています。

保険会社にとって、企業のリスク移転の手段としてサイバー保険市場の拡大を見込める一方で、関連法規制やサイバーリスクの動向などを十分に把握することや、引受リスクの適正な管理なども重要な課題となってきます。このような状況を踏まえ、欧米地域におけるサイバー保険の関連動向を調査しました。

調査報告書では、欧米地域におけるサイバー保険の現状、サイバー保険に影響を及ぼす関連法規制等の動向、保険監督当局・業界団体の課題認識や普及促進策、主要な欧米保険会社・保険ブローカーのサイバー保険への取組を紹介しています。

本調査報告書（A4判 273ページ）の購入を希望される方には、在庫がある限り実費（税込 3,190円＋送料無料）で頒布いたします。

購入方法については、当研究所ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.sonposoken.or.jp/publication>

また、附属図書館でも閲覧可能です。

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9

公益財団法人 損害保険事業総合研究所
研究部 笠原（TEL：03-3255-1761）

ご購入に関するお問い合わせ先

企画総務部（TEL：03-3255-5511）

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配付しております。

別 紙

(公財) 損害保険事業総合研究所作成の調査報告書
「欧米地域におけるサイバー保険関連動向」の概要

<概要>

- 作成年月 2019 年 9 月
- 定価 3,190 円 (税込、送料無料)

<掲載項目>

目次

はじめに

第 I 章 調査概要

第 II 章 サイバー保険の現状

第 III 章 法規制等の動向

第 IV 章 保険会社等の取組

参考文献

以 上